



東京都渋谷区代々木2丁目23番1号  
ニューステイメナー833号室 (〒151-0053)  
Tel 03-6240-2300 Fax 03-6240-2301  
E-mail : info@asset-adv.co.jp  
ホームページ : <http://www.asset-adv.co.jp/>



アセットアドバイザー 検索

# AA通信

2010年(平成22年)9月1日 第22号

## ☆☆☆ 時候トピックス ☆☆☆

一年前のAA通信に、「日本人も『チェンジ!!!』を選択しました。次のAA通信を書く頃には、どんな政治が行われているでしょう。頑張れニッポン！」と書いていました。まさか、政治が止まっているとは想像しませんでした。頑張れ頑張れニッポン！

## ☆☆☆ 通信トピックス ☆☆☆

～ 障がい者の雇用促進セミナーに参加しました。～

世田谷区保健福祉部が主催した小さなセミナーでしたが、大勢の方が参加されており驚きました。

前半の講義は、ハローワーク渋谷所から指導官が来て話をしました。現在、一定規模の企業では障がい者雇用が法律によって義務付けられています。具体的には常用労働者数と障がい者の人数の対比から障がい者雇用率を算出し、企業規模や官民の相違などで、その雇用率(1.8%~2.1%=100人中2人位の雇用です。)を達成しているかで遵守が判断されます。

講師には恐縮ですが、残念ながら、法律内容と、法律をクリアする数値と、助成金の話ばかりで、数値の範囲を雇用すればよい…、とさえ聞こえてしまいました。

しかし後半は、実際に障がい者雇用を前向きに実施している民間企業の話でしたが、大変素晴らしい内容でした。この企業も当初は行政からの指導で、やむを得ず、法律枠での雇用を前提として取り組んだそうですが、その事業がIT専門家を顧客先へ派遣する事業

であるため、企業が1000人規模であっても、社内業務は60人で実施しており、社内の20人を障がい者にして運営しなければならない現実に直面したそうです。

しかし、企業の社会的責任(CSR)への取組と、何より困難を前向きに捉える習慣のある、この企業では、障がい者を「未来の夢を実現するメンバー」の意味で、FDM(Future Dream Member)と呼称し、障がい者が実務で活躍する場を創造していったそうです。障がい者が社会で働くことは、そうした子を持つ親(私)でさえ、難しいと心配しています。

この企業では仕事を細かく分割することで、障がい者の適性に合った仕事配分をしているそうです。例えば、名刺印刷工程では、①名刺のデザインをする方、②誤字脱字を確認する方、③印刷作業をする方、④印刷の汚れ等を確認する方と、細かく分割することで個々の適性を最大限発揮して貰っているそうです。実際に、健常者が一人で言うより、良いデザインで、間違いがなく、短時間でできる。との話でした。

大概算でしたが、解り易い数値の話がありました。障がい者が、18歳から60歳まで地方施設で過ごした場合、年間約450万円、約42年で1億8000万円の税金が必要だそうです。この障がい者が、最低賃金の800円で仕事をしたとします。1日8時間で年間240日の労働し、年間約150万円の収入を受け、約30万円の納税者にならなければならないとします。

すると、同じ42年間で、1260万円の納税をする計算になります。実際には他に考慮すべき点がありますが、私は大きな違いに感じました。

皆さんも「消費税10%」との唐突な発言もあって、将来の福祉や年金関連財源への不安があると思いますが、こうしたプラス発想には納得戴けるのではないのでしょうか。

この企業は「アイエスネットハーモニー」です。社長のブログがあり、読んでみましたが、目標意識が高く、前向きで、社員との交流を何より楽しみにしている様子が伺えました。障がい者との交流や、その親との面談の様子を見て感動しました。

私も自分の会社をこのような企業に育てたいと思いました。見学会もあるようですので、見学してきます。その様子は、改めて報告致します。

## ☆☆☆ 日常コラム ☆☆☆

～ 家族も知らない所で祖父の名が… ～

ある案件で製本所へ行き社長と話した際に、その社長の趣味が“釣り”と聞いて、祖父の話をしました。「お前、あの安食さんの孫か！」と驚かれ、会話が弾みました。手前味噌な話ですが、私の祖父は梅吉といい「たなご釣り名人」と言われたそうです。私が生まれた翌年(昭39)に他界、私には記憶がありません。

次に製本所へ伺うと、祖父が出ている釣楽会の記念誌を見せてくれました。私も調べると、今年1月発売の雑誌“つり人”に、現代たなご釣り名人の対談と特集があり、「たなご釣りと言えば安食梅吉さん…」との会話や、祖父の道具が一頁にわたって紹介されていました。他界して50年近く経っても釣りの世界で名前が残る祖父に、驚きと尊敬と親しみが湧きました。秋には釣り会館で展示もあるそうです。



◆◆今年も献血のご協力をお願い致します。◆◆ 9月27日(月)10時~12時、渋谷駅西口付近で今年も宅建協会の活動として私が献血協力の呼びかけを致します。献血の受付場所は、献血ルーム「SHIBU2」(渋谷区桜丘町1-7ビレッジ101ビル8階/03-3770-0820)です。当日、献血のご協力を戴きたく宜しくお願い申し上げます。

☆☆☆ お知らせ ☆☆☆ (株)アセット・アドバイザーでは、『毎月第三土曜日に無料相談会』を開催しています。「土地建物」や「相続対策」でお困りの方、是非、ご活用下さい。次回は9月18日。時間は午前10時から午後4時まで、ご予約のうえお越し下さい。